

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	動物愛護センター課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-7-6 1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費	<input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	一般会計	7 款	7 項	6 目		
事業名称	動物愛護センター運営事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	29,242			41	60		29,141
補助事業 単独事業							0 0
令和3年度	30,866			41	60		30,765
増△減	△ 1,624	0	0	0	0	0	△ 1,624

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	32,619	32,788	30,758	29,242	29,242	29,242
市債+一般財源	32,521	32,690	30,657	29,141	29,141	29,141
決算 事業費	30,886	29,464	29,183			
市債+一般財源	30,806	29,365	29,092			

事業概要	動物愛護センターにおいて動物保護管理業務及び市民協働事業を推進するための管理・運営を行います。							
事業開始年度	昭和44年度							
根拠法令・方針決裁等	動物の愛護及び管理に関する法律（同法施行令、施行規則）、狂犬病予防法（同法施行令、施行規則） 横浜市動物の愛護及び管理に関する条例（同条例施行規則）、横浜市狂犬病予防法施行取扱規則 横浜市動物愛護センター条例（同条例施行規則）							
事業目的・効果 (必要性)	①周辺整備を進め、動物愛護の普及啓発の拠点として、市民の利用満足度向上につなげます。 ②動物収容施設を含む市民交流施設、事務施設などの設備機器の経年劣化による損傷の整備を行うことで、安全な施設管理を行います。							
根拠・データ等	動物愛護管理関係業務概要							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
動物愛護センター来場者数	単位	目標	8,000	6,100	6,100	6,000	6,000	6,000
	人	実績	4,965	1,871				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	昭和25年：狂犬病予防法の施行 昭和27年：南犬抑留所・磯子犬抑留所としてに業務を開始 昭和44年：中区かもめ町に、犬の収容・保管・返還・譲渡・処分施設として畜犬センターを設置し業務継続 平成23年：畜犬センター老朽化に伴い、動物愛護行政の拠点として、動物愛護センター設立							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	管理運営費	29,242	30,866	▲ 1,624	委託料等の減
細事業合計		29,242	30,866	▲ 1,624		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	及川 知子	係長	相澤 隆	運営企画	篠崎 由佳	係
--------------------	----	-------	----	------	------	-------	---

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉 局	動物愛護センター 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-7-6 2
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	一般会計	7 款	7 項	6 目		
事業名称	動物愛護普及啓発事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	繰入金	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	25,538	28		800			24,710
補助事業	28	28					0
単独事業	25,510			800			24,710
令和3年度	28,747	28		2,400			26,319
増△減	△ 3,209	0	0	△ 1,600	0	0	△ 1,609

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算						
事業費	37,165	36,047	31,602	25,538	25,538	25,538
市債+一般財源	37,165	36,047	31,574	24,710	24,710	24,710
決 算						
事業費	27,170	27,050	23,410			
市債+一般財源	27,170	27,050	23,410			

事業概要	動物愛護思想や適正飼育の普及啓発を積極的に行うことで、飼い主不明の犬や猫の減少を目指し、人と動物との共生を推進します。多頭飼育崩壊対策として飼い主を支援し、生活環境の改善を図ります。飼い主のいない猫対策として不妊去勢手術補助金交付事業や、地域猫支援事業を実施します。大規模災害に対する平常時からの備えについて市民へ啓発を行います。また、発災時に被災動物の救援活動が円滑に行えるよう関係団体と連携して体制を整えます。						
事業開始年度	昭和49年度						
根拠法令・方針決裁等	動物の愛護及び管理に関する法律（同法施行令、施行規則）、横浜市動物の愛護及び管理に関する条例（同条例施行規則） 横浜市動物愛護センター条例（同条例施行規則）						

事業目的・効果 (必要性)	<p>①動物の愛護及び正しい飼い方の普及啓発 セミナーやイベント、協議会を開催し、動物愛護思想や適正飼育について市民の理解を深めます。ペットを適正な頭数で飼養できなくなった飼い主を支援し、生活環境の改善、社会福祉の向上につなげます。</p> <p>②不妊去勢手術補助事業・地域猫支援事業 飼い主のいない猫を減少させ、地域の生活環境を改善することで、トラブルの防止と収容頭数の削減につなげます。</p> <p>③災害時のペット対策 飼い主に対して飼育動物へのマイクロチップの装着等や、地域防災拠点に対して平常時からの準備を啓発することで、大規模災害発生時に混乱が生じることを防ぎます。動物救援センターの運営体制等の具体化を横浜市災害時動物救援連絡会と共に推進することで、発災時に生じる多数の放浪動物に対応できるようにします。</p>						
根拠・データ等	動物愛護管理関係業務概要						

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
啓発件数	単位	目標	105/16,500	95/16,500	95/16,500	95/16,500	95/16,500	95/16,500	95/16,500
	回/人	実績	118/1,405	103/246					
猫の不妊去勢手術補助頭数	単位	目標	5,700	4,500	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	頭	実績	3,884	4,075					
マイクロチップ装着補助頭数	単位	目標	500	650	500	500	500	500	500
	頭	実績	537	477					

事業スケジュール	通年						
----------	----	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	動物の愛護及び正しい飼い方の普及啓発		2,835	5,122	▲ 2,287
②	猫の不妊去勢手術の推進		20,542	20,562	▲ 20	消耗品費の減
③	災害時のペット対策		2,161	3,063	▲ 902	印刷製本費等の減
細事業合計			25,538	28,747	▲ 3,209	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営企画係
	及川 知子	渡邊 卓彌	篠崎 由佳

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 動物愛護センター 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-7-6 3
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	一般会計 7 款 7 項	6 目			
事業名称	動物保護管理事業				

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	手数料	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	62,490			9,852			52,638
補助事業 単独事業							0
令和3年度	62,962			7,202			55,760
増△減	△ 472	0	0	2,650	0	0	△ 3,122

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	66,685	67,915	65,376	62,490	62,490	62,490
算 市債+一般財源	58,322	60,814	57,989	55,338	55,338	55,338
決 事業費	56,429	55,570	59,735			
算 市債+一般財源	48,713	48,809	54,045			

事業概要	収容された犬や猫の健康状態についての診察を行い、ワクチンや検査など必要な措置を行うとともに、動物病院から搬送された傷病動物についてもセンターで引き続き治療を行います。収容後は、健康状態や社会への適合性等を確認し、不妊去勢手術及びマイクロチップの装着等を行い、譲渡します。また、動物取扱業（ペットショップ等）の監視指導、特定動物（人の生命、身体又は財産に害を加えるおそれがある動物）の飼養許可及び飼養保管状況の監視指導を行います。							
事業開始年度	昭和25年度							
根拠法令・方針決裁等	動物の愛護及び管理に関する法律（同法施行令、施行規則）、狂犬病予防法（同法施行令、施行規則） 横浜市動物の愛護及び管理に関する条例（同条例施行規則）、横浜市狂犬病予防法施行取扱規則 横浜市動物愛護センター条例（同条例施行規則）							
事業目的・効果（必要性）	①収容動物の管理、診療、不妊去勢手術、譲渡事業 収容動物の治療や不妊去勢手術を実施し、譲渡をすすめることで殺処分数を削減します。 ②動物取扱業及び特定動物に関する監視指導 動物取扱業の登録や定期監視を実施し、動物の健康及び適正な取り扱いを確保します。また、特定動物の保管の許可や監視指導を行い、危害防止につなげます。							
根拠・データ等	動物愛護管理関係業務概要							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
犬/猫/その他の譲渡数	単位	目標	105/470/5	90/460/5	100/500/5	100/500/5	100/500/5	100/500/5
	頭	実績	54/417/5	80/470/1				
犬/猫等の収容頭数	単位	目標	305/1,300	265/1,165	180/900	180/900	180/900	180/900
	頭	実績	150/916	169/907				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	通年							

(単位：千円)

細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
① 動物の保護収容、保護管理事業	61,917	62,417	▲ 500	畜場使用料等の減
② 動物取扱業、特定動物飼養の監視指導	573	545	28	通信運搬費の増
細事業合計	62,490	62,962	▲ 472	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 及川 知子	係長 渡邊 卓彌	運営企画 篠崎 由佳	係
--------------------	-------------	-------------	---------------	---

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局 動物愛護センター 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7-7-6 4
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	一般会計 7 款 7 項	6 目			
事業名称	狂犬病予防事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	手数料	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	68,930			117,811	1		△ 48,882
補助事業 単独事業							0
令和3年度	62,848			117,811	1		△ 54,964
増△減	6,082	0	0	0	0	0	6,082

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	予 算	63,806	62,721	62,891	68,930	68,930
市債+一般財源	△ 54,005	△ 55,090	△ 54,921	△ 48,882	△ 48,882	△ 48,882
決 算	58,970	60,702	63,866			
市債+一般財源	△ 46,564	△ 43,162	△ 47,838			

事業概要	狂犬病の発生を未然に防ぐため、犬の登録・狂犬病予防注射の接種を推進し、犬鑑札及び狂犬病予防注射済票の交付を行います。							
事業開始年度	昭和25年度							
根拠法令・方針決裁等	狂犬病予防法（同法施行令、同法施行規則）、横浜市狂犬病予防法施行取扱規則							
事業目的・効果 (必要性)	①狂犬病予防事業 犬の飼い主に狂犬病予防注射接種や手続き方法を個別通知し、法定義務の周知を徹底することで、確実な接種につなげます。また、各動物病院での鑑札・注射済票の即時交付ができるように収納事務委託などの拡充を図ることで、市民の利便性向上につなげます。							
根拠・データ等	動物愛護管理関係業務概要							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
犬の登録頭数	単位	目標	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000
	頭	実績	173,827	173,551				
新規登録数	単位	目標	13,000	13,000	13,000	16,000	16,000	16,000
	頭	実績	12,185	14,438				
狂犬病予防接種頭数	単位	目標	134,000	140,000	140,000	143,000	143,000	143,000
	頭	実績	127,905	130,418				
事業スケジュール	通年							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	狂犬病予防事業	68,930	62,848	6,082	委託料等の増
	細事業合計	68,930	62,848	6,082		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営企画	係
	及川 知子	相澤 隆	篠崎 由佳	